

広報
6月号

東京都製紙原料協同組合

発行所
東京都製紙原料協同組合
台東区台東3-16-1
TEL (3831) 7980
発行人 近藤 勝
編集 広報部



第 5 7 回 通 常 総 会

〈 主 な 内 容 〉

時の視点

第57回 通常総会 開催	2~6
理事長挨拶 理事長 近藤 勝	3~4
第51回 永年勤続従業員表彰式	6~10
理事長挨拶 理事長 近藤 勝	9
祝賀懇親会	11~12

時の話題

静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談	12~15
清風会ゴルフコンペ 足立支部 高橋宏明	15
就任の挨拶 副理事長 赤染清康	16
副理事長 近藤昌和	17
集荷部長 長井義人	17
文京支部長 齋藤浩二	17~18
江墨支部長 山口勝弘	18
千代田支部理事 工藤充彦	18~19
江墨支部理事 金山佳正	19
監事 脇 克美	20

支部便り

支部会訪問	20
「台東支部訪問」前江墨支部長 松井隆宏	20
「千代田支部訪問」足立支部長 赤松源裕	20~21

支部総会開催

城北支部長 辻 忠敏	21
城南支部長 坂田 智	21~22
文京支部 川又伸一	22
山手支部庶務 徳永裕司	22
江墨支部長 山口勝弘	22
台東支部 坂田雄司	23

支部スケジュール

お知らせ	23~24
「7月会議・催事予定」「古紙価格」「組合員脱退」	24

会議概要 [3月・4月・5月]	25~35
-----------------	-------

編集後記 広報部副部長 高橋宏明	35
広告	36

時の視点

東京都製紙原料協同組合

第57回 通常総会 開催

日時： 5月20日（月）午後4時～

会場： 上野精養軒 3階「桜の間」

司会 赤染 常任理事

開会の辞 松井 副理事長

議長 清水 副理事長

閉会の辞 宮崎 常任理事



去る5月20日（月）、東京都製紙原料協同組合第57回通常総会及び第51回永年勤続従業員表彰式が開催されました。

当日は生憎の小雨混じりの天候となりました。

会場は、木立も一層緑色を増した上野公園内精養軒で行われ、多数のご来賓、業界新聞社の方々がご出席くださいました。

平成24年の日本における紙・板紙生産高は、2596万トンで昨年比97.5%でした。

4年前までは10年以上にわたり3,000万トンを超えていたが、リーマンショック以来、落ちた数字は回復をする事はありません。

失われた10年、20年と言われるが、紙・板紙生産量から見ても、それは裏付けられています。中国の9,900万トン、米国の7,500万トンと比べると大きく引き離されてしまいました。

また円高の影響により印刷紙、家庭紙の輸入が増え、昨年に続き220万トン程度の輸入があり、国内生産への圧力要因になっています。

古紙回収率は79.9%で過去最高を記録しました。古紙利用率も63.7%と過去最高を記録し達成目標の64%に迫っています。板紙の古紙利用率は92%を上回りほぼ限界に達している中、全体の利用率を上げるには紙の古紙利用率を上げるしかありません。それには紙向け古紙の品質向上と、それを使いこなす利用技術の向上が必要です。

我々古紙業者が納入する古紙の更なる品質向上へ

暑 中 御 見 舞

の努力をここに約束し、同時に製紙会社の技術と熱意に敬意を表したいと思えます。

古紙回収率が前年比2.0%アップしたとは言え、紙・板紙消費量は2,722万トンで、前年比1.6%ダウンした為、国内における古紙の回収量は2,175万トンで昨年比100.9%と、ほぼ横ばいでありました。

古紙の回収量2,175万トンと消費量1,677万トンの差額の大半493万トンが輸出に回り、この輸出量は3年前の輸出量を僅かではあるが上回り過去最高となりました。

回収古紙の品種別構成を見ると、裾物3品が輸出を含めて合計1,905万トンで構成比は87.6%、その他の合計が270万トンで構成比は、12.4%となる。それには模造・色上が197万トン含まれ、オフィス古紙がその大半を占める事を考えると、従来の産業古紙の占める割合はさらに少ない。産業古紙を扱う業者としては、早急な対応が求められます。

その意味においても、古紙業界を取り巻く状況変化に我々は敏感でなければならない。

組合事業としては、今年度も家庭紙メーカー、製本業界、紙器業界及びリサイクル業界と定期的に交流を行い、特に次代を担う青年部が独自に関

連業界との交流を進めました。

また組合員の交流を支部単位で行っただけでなく、支部間交流を理事長訪問の形で試み成果を挙げました。

理事長挨拶

東京都製紙原料協同組合

理事長 近藤 勝



本日は第57回の通常総会に月曜日の何かとお忙しい中、大勢の組合員の皆様にご出席を頂き有り難うございます。又、日頃から組合活動に多大なるご協力を頂き心から感謝申し上げます。

去年はヨーロッパ発世界不況のどん底にあり、円高の進行から輸入紙が増加し国内の製紙メーカーは量的にも价格的にも大変厳しい状況に置かれました。我々業界も中国向け輸出価格の下落から国内価格も全品値下げという企業経営を揺るがされるような危機的な環境となりました。組合で

暑 中 御 見 舞

は急激な値下げに対し、リーマンショック直後に続き2度目の緊急状況報告書を各メーカーに送付しこれ以上の下げがない様、理解を求めました。又、組合で取り組んでいる共販輸出も年間を通して赤字輸出を継続致しました。

本年は昨年末の政権交代からアベノミクス政策が実施され、半年経った現在、為替、株価共にリーマンショック前に戻りました。アメリカ経済も本格回復が期待され、円安によって日本の輸出産業を中心に企業業績が回復しております。今後、他業界や紙パルプ業界にも好影響がでてくるものと思われまます。

そのような中、当組合は依然厳しい印刷、製本業界の苦境と共に業務縮小や廃業によって組合脱退者が後を絶たず、直近5年間で42社も減少致しました。今年度は188社のスタートとなりましたが、組合活性化としての支部訪問や共同販売、共同購入などに引き続き注力し、関連業界との交流も密にとって広く情報収集に取り組んでいきたいと思ひます。そして活発に活動を続ける青年部の意見も大いに汲み上げこれからの組合作りに反映させたいと考えております。

先日、関東商組の50周年記念式典が挙行されました。先達が苦勞を重ねた業界の歴史と業績が

披露され、現代に生きる我々にとり大変勉強になりました。これからの業界を担う我々が今後更に努力を重ねなければなりません、一方では依然として続けられている抜き取り行為や廃家電不法輸出問題などリサイクル業界の信用を失墜させる状況があります。経済産業省の坂本課長が言われました「心で回るリサイクル」を本当の意味で業界全体がそうなるよう皆で協力して取り組んでいきたいと思ひます。

議案審議

〔組合員総数188名中 本人出席44名、委任状提出者62名、議決権有総数106名〕

第1号議案 平成24年度事業報告書承認の件
(坂田 事業部部长)

第2号議案 平成24年度財産目録、貸借対照表および損益計算書承認の件 (高橋宏明 会計理事)

第3号議案 平成24年度剰余金処分案承認の件
(高橋 会計理事)

監査 報告 (朝倉 監事)

第4号議案 平成25年度事業計画案決定の件
(山口 事業部副部长)

第5号議案 平成25年度における収支予算ならびに経費の賦課及び徴収方法決定の件
(高橋 会計理事)

暑 中 御 見 舞

第6号議案 平成25年度における借入金額の最高限度額決定の件（高橋 会計理事）

第7号議案 平成25年度における加入手数料額決定の件（高橋 会計理事）

第8号議案 役員報酬の件
（清水 議長より）

第9号議案 理事及び監事選挙の件

以上、第1号議案から第9号議案はすべて原案通り可決されました。



松井副理事長



議長・清水副理事長



宮崎常任理事

最後は宮崎常任理事が閉会の挨拶をされて通常総会は滞りなく終了致しました。



尚、今回は役員改選時期にあたり第9号議案の中で新理事と監事を選挙しました。

代表理事、専務理事は変更なく、副理事長2名と監事2名は変更になりました。

新理事及び監事は次のとおりです。

理事38名（順不同・敬称略）

[理事長] 近藤 勝

[副理事長] 赤染 清康、近藤 昌和

[専務理事] 夏目 茂

暑 中 御 見 舞

[理事]

近藤 正彦	工藤 充彦	名古屋 勝彦
小森 修	坂内 大介	齋藤 浩二
川又 伸一	清水 弘允	上田 晴健
梨本 竜範	高山 昭二郎	朝倉 行彦
廣田 圭吾	杉澤 正利	宮内 啓悟
久保田 貞行	清水 明利	島村 拓也
赤松 源裕	新井 勝夫	増田 唯之
高橋 宏明	長井 義人	鈴木 邦浩
坂田 智	井出 一之	山口 勝弘
金山 佳正	松井 隆宏	石橋 駒雄
辻 忠敏	工藤 裕樹	竹内 義人
武田 誠一郎		

[監事2名] (順不同・敬称略)

村上 雄三 脇 克美

第51回 永年勤続従業員表彰式

午後5時10分～

通常総会終了後、引続き行われた従業員表彰式には多数のご来賓の方々をご参加くださいました。

開会の挨拶を高山総務部長がされたあと、上田常任理事の司会で本日、表彰式に出席された被表彰従業員9名の方々に、近藤理事長から表彰状と記念品が贈呈されました。

司 会 上田 常任理事
開会の辞 高山 総務部長
閉会の辞 赤松 常任理事

ご来賓(出席者)

- 衆議院議員 当組合顧問
松原 仁 様
- 都議会自民党特別顧問
高島 直樹 様
- 前衆議院議員
田中 美絵子 様
- 経済産業省 製造産業局
紙業服飾品課 課長
坂本 敏幸 様
- 経済産業省 製造産業局
紙業服飾品課紙パルプ担当課長補佐
船橋 善啓 様
- 経済産業省 製造産業局
紙業服飾品課 古紙係 係長
末永 英久 様
- 東京都産業労働局商工部
経営支援課 課長
堀内 弘 様

暑 中 御 見 舞

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> □ 東京都産業労働局商工部
経営支援課 サービス情報担当 係長
高橋 正城 様 □ 公益財団法人 古紙再生促進センター
常務理事
中村 好伸 様 □ 全国製紙原料商工組合連合会 専務理事
富所 富男 様 □ 関東製紙原料直納商工組合 理事長
大久保 信隆 様 □ 東京都製本工業組合 理事長
大野 亮裕 様 □ 株式会社 商工組合中央金庫上野支店 次長
矢田 勝啓 様 □ 東京都中小企業団体中央会 課長
鴨志田 弘行 様 □ 社団法人 東京都リサイクル事業協会 会長
上田 雄健 様 □ 東京都資源回収事業協同組合 理事長
吉浦 高志 様 □ 東京返本加工協同組合 理事長
工藤 裕樹 様 □ 東京返本加工協同組合 専務理事
羽山 真 様 | <ul style="list-style-type: none"> □ 東京都製紙原料協同組合 相談役
坂田 秀一郎 様 □ 大同生命保険株式会社 上野支社 支社長
佐藤 孝之 様 □ あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
東京北支店大泉支社 支社長
山村 勉 様 □ あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
東京北支店大泉支社 課長
下方 英正 様 □ 株式会社ウイル・プロモート 社長
近藤 靖俊 様 □ 株式会社ウイル・プロモート 部長
宮内 亮一 様 □ 杉山会計事務所 税理士
杉山 靖彦 様 |
|--|--|



暑 中 御 見 舞

表彰従業員氏名

□ 男性 ◆ 女性 (順不同、敬称略)

〔勤続20年以上〕 3名

◆原田 周子 (株) 共益・商会

□前田 利明 (有) 富士紙業

□成毛 直樹 (有) 富士紙業

〔勤続15年以上〕 6名

□猪山 直孝 三弘紙業(株)

□貞弘 眞孝 三弘紙業(株)

□菅野 勝実 三弘紙業(株)

◆樋田 君子 三弘紙業(株)

◆柘植 悦子 美濃紙業(株)

□高山 秀人 (有) 富士紙業

〔勤続10年以上〕 6名

□山口 聡 グリーンロジテック(株)

□杉田 和成 グリーンロジテック(株)

□松田 剛 美濃紙業(株)

□村野 義雄 (有) 黒田商事

□郷野 忠広 (有) 富士紙業

□神田 禎夫 (有) 富士紙業

〔勤続5年以上〕 20名

□柳 大輔 グリーンロジテック(株)

□増田 努 グリーンロジテック(株)

□佃 由紀生 グリーンロジテック(株)

□渡邊 敏春 美濃紙業(株)

□後藤 洋一 美濃紙業(株)

□小林 俊儀 美濃紙業(株)

□蓼沼 那仁 美濃紙業(株)

◆鉄羅 美佐子 美濃紙業(株)

□向原 達也 美濃紙業(株)

□瀧本 悟 美濃紙業(株)

□篠崎 勉 美濃紙業(株)

□半田 圭二 美濃紙業(株)

□山木 良 美濃紙業(株)

□松岡 裕樹 (株) 共益・商会

□田中 一也 (株) 共益・商会

□篠田 成史 (有) 坂田亮作商店

□加藤 利夫 大洋紙原(有)

□井之上 正之 (有) 富士紙業

□萩原 實 (有) 富士紙業

□関 久孝 (有) 富士紙業

以上35名(女性4名)



高山総務部長

暑 中 御 見 舞

第51回

永年勤続表彰 理事長挨拶

本日は第51回永年勤続表彰式に大変お忙しい中、衆議院議員松原仁様を始め、経済産業省様、東京都産業労働局様、そして大勢のご来賓の皆様にご出席を賜りまして誠に有難う御座います。又、今年度永年勤続表彰される35名の皆さん、本日は誠にめでたう御座います。

先ほどの総会に於きまして今期も引き続き理事長職を拝命致しました近藤です。組合の活性化、発展の為に今後も努力して参りたいと思いますので宜しくお願い致します。

毎年行われております永年勤続表彰も今年51回目を迎えました。51回と言いますと戦後の復興、日本の高度経済成長を支えた1,000名を超す、従業員の表彰がこの組合で行われた訳でありまして、業界の多くの先輩方の功績が今の業界を支えていると言っても過言ではないと思います。本日は表彰される皆さんは5年を一つの節目として10年、15年と実績を重ねておられることと思います。「終わりは常に始めに繋がっている。終わりは始めの第一歩である」という言葉があります。

社員を家族同様大切にする経営者の思いはこれからの会社発展と皆さん自身の成長であると思います。本日の表彰を「始め」として皆さんがより一層信頼され慕われるような社員となるように、常に勉強、研鑽を忘れず会社、業界発展の為に尽力して頂きたいと思います。

最後になりますが、私達の仕事はリサイクル社会を支える重要な仕事であり社会貢献の出来る仕事であります。本日は表彰されます35名の皆さんの今後益々のご活躍と会社のご発展を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。



暑 中 御 見 舞

来賓ご祝辞



□ 衆議院議員 当組合顧問
松原 仁 様



□ 経済産業省 製造産業局
紙業服飾品課 課長
坂本 敏幸 様



□ 東京都産業労働局商工部
経営支援課 課長
堀内 弘 様



□ 公益財団法人 古紙再生促進センター
常務理事
中村 好伸 様



謝 辞

被表彰者を代表して 有限会社富士紙業
成毛 直樹様より謝辞をいただきました。



表彰者集合

暑 中 御 見 舞

祝賀懇親会

午後6時～

引き続き午後6時より3階桜の間で祝賀懇親会が行われました。

司会者の小森常任理事の開宴の辞に続き、今回の総会で改選となりました3役員（理事長、副理事長、専務理事）の紹介がありました。

その後、来賓の都議会自民党特別顧問 高島直樹様と前衆議院議員 田中美絵子様からお祝辞を頂きました。そして、司会者より他のご来賓の紹介がありました。

乾杯のご発声は、関東製紙原料直納商工組合 理事長 大久保信隆様の音頭で宴が開かれました。

賑やかな祝賀会も終わりが近づき、最後に、辻常任理事の中締め、閉宴の辞と三本締めで終了となりました。総会から出席頂いた組合員の皆様にはお疲れ様でした。また、全ての式典が無事終了しましたことを心より御礼申し上げます。

司 会 小森 常任理事
中締め 辻 常任理事

来賓ご祝辞



□ 都議会自民党特別顧問
高島 直樹 様



□ 前衆議院議員 田中 美絵子 様

乾杯のご発声



□ 関東製紙原料直納商工組合 理事長
大久保 信隆 様

暑 中 御 見 舞



時の話題

静岡県紙業協会家庭紙部会 との懇談会

[平成25年3月7日(木)午後2時00分～]
於) 富士工業技術支援センター

- 出席者： 静岡県紙業協会家庭紙部会 21名
 (内、家庭紙メーカー 17名)
 静岡県製紙原料商業組合 9名
 東京都製紙原料協同組合 12名

三団体代表挨拶

イデシギョー(株) 井出会長

[静岡県紙業協会家庭紙部会]

家庭紙は4月から大手メーカーが製品の価格修正を予定していると聞いている。西日本が強く打ち出しているようである。家庭紙メーカー全体が足並みを揃えるのは5月～6月頃になるのではないかとと思われる。輸入紙が減少してきており、国内の製品の供給も減少してきている。

暑 中 御 見 舞

近藤理事長 [東京都製紙原料協同組合]

アベノミクス効果で雇用は増加してきており輸出が回復してきた。現在の古紙の輸出価格は国内価格を上まわる状況である。古紙の発生は今までにない発生減となっている。古紙をとりまく環境は一段と厳しい状態にある。本日は情報交換を通してこれからの原料供給について考えていきたいと思っている。

佐野理事長 [静岡県製紙原料商業組合]

古紙の仕事が日々増してきているように思われる。輸出価格が上昇してきている。特に雑誌の輸出価格が高くなっている。雑誌は中国メーカーで白板に使用する比率が高い。製品の価格修正の話題が多く聞かれるようになってきている。本日は取引に役立てられるような情報交換が出来ればと思っている。

古紙全般の市況について**赤染直納部長** [東京都製紙原料協同組合]

古紙全般の市況は、裾物3品では国内の洋紙メーカーが減産をしており発注量が増えてこない。輸入紙が減少している。

板紙メーカーの生産は低調だが在庫は減少してきた。3月に入り若干、古紙の注文が増えてきた。産業古紙の発生はきわめて少ない状況にある。東京協組44社の上物古紙のデータでは、家庭紙向けが前月比、前年比とも減少しており、DIP向けの1月末の在庫が3000トンを超えて近年では最低ラインとなっている。古紙問屋の各社の在庫はランニングストック状態。

東京協組のケントの共販輸出では4ヶ月連続で輸出価格が上昇している。

組合では廃業で脱退する会社が続いている。ピーク時は300社以上あった組合員は、年々減少し毎年10社以上が廃業、又は業務縮小している。原因は産業古紙関係の取引先に廃業や倒産が増えているからである。

家庭紙原料について**上田色上委員長** [東京都製紙原料協同組合]

家庭紙原料の発生は悪く在庫は減少して。昨年と変化している物でミックス古紙と込頁がある。昨年の夏は国内で動いていたが、今年に入り輸出として出て行っている。ミックス古紙と込頁は産廃業者から多く出ている。大手の印刷、製本関係と原料問屋や集荷との取引量に関しては落ちてい

暑 中 御 見 舞

ないが、大手の下請けはゆっくり落ちてきている。
孫請けに関しては激減している。

オフィス古紙について

高橋委員 [東京都製紙原料協同組合]

オフィス古紙は産廃業者がメインで集めている。
雑誌の輸出価格が高くなり選別している意味がなくな
ってきている。ゴミの量が毎月減少している。
シュレッダー類を含め減少しており、現状を維持
できればいい状況である。

集荷について

宮崎集荷部長 [東京都製紙原料協同組合]

とにかく発生が悪く現状を維持するのに精一杯で
ある。印刷、製本会社の廃業、倒産が続いている。
集荷の取り扱い量は減少傾向が止まらず、これか
ら先どうしていいのか模索している。

静岡の状況について

[静岡県製紙原料商業組合]

内容は東京と変わらない。今年については3月以
降のメーカー生産が上がるかどうか分からず、3
月、4月以降の需要期がいつになるのか予想出来
ない。

雑誌の入荷が減ってきている。雑誌と色上の価格
が同じ価格となった。雑誌の中に雑紙が入ってき
ている。

家庭紙メーカーの現状

[静岡県紙業協会家庭紙部会]

1月～2月の生産状況は予定通りで順調。
2月までの古紙の入荷は生産に見合う入荷状況
でバランスしている。
古紙在庫は若干、減少したが生産に影響はない。
使用している古紙ではオフィス古紙が多くなって
きている。
込頁等に多少の問題があるので良い品質の原料
供給をしてほしい。
製品在庫は少なめになってきている。

質疑応答

M：メーカー

G：原料問屋

Q-G：全原連の新年会で経産省の課長から震
災時の製品の備蓄について話が出たが、
メーカーとしてどのような対処をして
いるのか。

A-M：1割程度の生産増となるのではないか。
現在、9月の実施に向けテスト販売を

暑 中 御 見 舞

含め準備をしている。備蓄は1ヶ月分の家庭紙を各家庭内で備蓄してもらう計画である。

Q-G：原料団体は在庫データを配付し会議に参加しているが今後、家庭紙メーカーからもデータを配付いただけないか

A-M：資料はあるが規定として出せる範囲で次回会議より出していきたい

第58回 清風会ゴルフコンペ

足立支部 高橋 宏明

4月25日(木)に清風会ゴルフコンペが、ゴルフ倶楽部成田ハイツリーで行われました。

天気予報ではコンペ前日から当日まで雨の予報でした。前日は雨が降りましたがコンペ当日は、素晴らしい晴天となりゴルフ日和となりました。

また、今回は参加人数が3組11人といつもより少ないコンペとなりました。

自分は相変わらずゴルフが下手で、120～130を行ったり来たり。清風会は上手な人が多いので迷惑をかけないようにするので精一杯でした。また自分はいつもゴルフのプレイに余裕がないので、他の皆さんと違いゴルフ場の綺麗な花や景色

を楽しむことがなかなか出来ません。もう少し上手になりコースで走らないですむようになりたいです。

優勝は、國光の朝倉さんで初優勝だそうです。

準優勝は、廣田さんで3位は理事長でした。

自分は万年ブービーメーカーと思いきや、ブービーを取ることが出来ました。

*成績は次の通りです。

優勝 朝倉行彦 (株) 國光

準優勝 廣田圭吾 (株) 廣田

3位 近藤 勝 美濃紙業(株)

ブービー 高橋宏明 (株) 丸十商店

ベスグロ 近藤 勝 美濃紙業(株)



暑 中 御 見 舞

副理事長就任の挨拶



副理事長 赤染 清康

組合員の皆様、いつも大変お世話になっております。このたび5月の総会にて、副理事長の大役を拝命致しました。

これまでは、常任理事直納部長でしたので、主に直納部委員会および集直合同委員会、また、静岡県家庭紙部会三団体懇談会、共販輸出事業等を担当し、印刷・製本・紙器各組合および東資協との懇談会で市況報告をして参りました。

しかし、今後は清水前副理事長、松井前副理事長の後任として微力ではありますが、近藤理事長を補佐し、組合と組合員の皆様のお役にたつよう働いていく所存です。

東京都製紙原料協同組合は、今年66周年で、全国製紙原料商工組合連合会の中でも最も長い歴史があり、最も多い時期には、組合員数300社以上あり、現在でも組合員数188社で、全国製

紙原料商工組合連合会を組織している単組の中では、最多の組合員が加入しています。もちろん近藤理事長は、全国製紙原料商工組合連合会の副理事長も務められています。また公益財団法人の古紙再生促進センターの委員会において、毎月、上物古紙について市況報告を行われております。

私は、平成七年より18年間、理事の末席に加えさせていただいておりましたが、その間、古紙業界では幾多の時代の転換期があったように思われます。

古紙の大量消費の時代の幕明け、古紙業界の機械化・近代化、オイルショック時の古紙価格の暴騰、行政回収による古紙の大余剰、その大決起集会およびデモ行進、アジアへの出血輸出、中国の生産規模拡大による古紙輸出数量の増大、近年ではリーマンショック後の古紙価格の大暴落、ヨーロッパ経済危機による古紙輸出価格の大暴落等々、今後も確かな予測はつかず、業界ではドラマチックなことが起こるかも知れません。

このような時代の荒波を乗り越えて、私たち東京都製紙原料協同組合は、ほかの組合と連携を取りながら、近藤理事長の元、一致団結して頑張っ参りたいと思いますので、今後ともよろしくお願ひします。

暑 中 御 見 舞

副理事長就任の挨拶



副理事長 近藤 昌和

第57回東京都製紙原料協同組合総会に於きまして、今期、集荷部の前松井副理事長の後任として副理事長に就任致しました。

組合員数の減少、産業古紙の発生減少、そして、昨年の古紙価格の値下がり等、我々、組合員を取り巻く状況は、大変厳しいですが、集荷、直納で協力し合い、組合の活性化に努めたいと思います。

微力な私ではございますが、近藤 勝理事長体制の下、赤染副理事長と共に、古紙業界の発展、並びに、組合の発展に努力をする所存でございますので、組合員の皆様方には、ご指導、ご鞭撻そして、お力添えの程、宜しくお願い申し上げます。新任のご挨拶とさせていただきます。

尚、台東支部長としても、前高山支部長より引き継がせて頂いておりますので、あわせて宜しくお願い申し上げます。

集荷部長就任の挨拶



集荷部長 長井 義人

この度、集荷部長を務める事に成りました(株)長井紙業の長井義人です。皆様のご指導とご協力を頂き努めてまいります。

集荷は今、厳しさを増しています。活動方針としては今後、各支部の集荷委員の方々と話し合い、製本組合や印刷組合との懇談会に参加し意見交換をして、少しでも集荷と組合の収益になるよう頑張るつもりです。

今後とも宜しくお願い申し上げます。

支部長就任の挨拶



文京支部長 齋藤 浩二

文京支部長を拝命した齋藤です。1945年生まれの今年68歳になります。最近気になることは組合員数の減少であります。確かにいろんな要因があるにせよ、徐々に集直の取扱い数量が減少し、組合員数もすでに188社となり、近藤理事長も近々の課題であると位置づけております。しかしこの問題についてはいささか時流と言えぱそれだけで片づける事ができない根本的な問題でもあります。それは自分だけが生き残ればよいと考える風潮が根底にある以上、今後も寡占化は進んでいくと思われまふ。どうしたら解決があるかと言えぱ、集荷業者の育成と繁栄が不可欠と言えまふ。何故なら問屋というのは集荷業者なくして、商いは無いと考えまふ。私もこの業界に身をおいて45年、組合活動に参画できるのもラストかもしれないので、貢献したいと考えています。先月、NHKのクローズアップ現代で放映された、[意志力] 自分を変える教室 ケリー・マクゴニガルの対談があり、大変興味深く感じました。一部紹介しますと「やる力」「やらない力」「望む力」という3つの意志力を駆使して、目標を達成したり、

あるいはトラブルを回避したりして、この意志力を強化することで、自分にとって最も重要で長期的な目標は何か。自分をもっとエネルギーを注ぎたいと思っている事は何か。意志力を通じて、仕事上の目標や将来あるべき自分の姿に向かって、自分をコントロールしていく術です。すなわち、意志力を磨けば、人生は変わるという事です。まさに組合員の減少に歯止をするのは「いまでしょう」。これからもいろんな組合員の方との交流もあるかと思いますが、積極的に参加し自らの糧にして頑張っていく所存です。

最後に私の真意として、何事にも底辺を見直す事が大事であり、その事が組合活動発展の一助になればと考えています。今後ともご指導のほど、よろしく申し上げます。

支部長就任の挨拶



江墨支部長 山口 勝弘

この度、松井前支部長の後を受け、伝統ある江墨支部の支部長を拝命いたしました。

松井前支部長には、永きにわたり組合本部・支部運営にご尽力をいただき、ありがとうございました。引き続き、若輩者の私の舵取り役として見守って頂ければ光栄です。

さて、気が付けば私も父の起業した(有)山口商店に入社し、この製紙原料業界に入って早30年弱が立ち、振り返れば何も解らずに無我夢中で働いていた頃を昨日のように思い出します。江墨支部例会へも、父の後を受け参加するようになり、同時に青年部・本部理事に任命され、あっという間

の月日が流れました。そして、そんな私が支部長に推薦されるなどは、想像できませんでした。

「果たして、自分に務められるのか？」

未だ不安だらけではありますが、江墨支部の温かい仲間の後押しを受け、無我夢中だった昔を思い出し、少しずつコツコツと経験を積み重ね、ご推薦下さいました松井前支部長をはじめ、歴代の支部長に少しでも近づける様に頑張りたいと思っております。

組合本部でも、組合員の減少や組合会館テナント問題など問題が山積し、組合運営も厳しい状況ではありますが、全組合員が組合員である意義を持てるような組合運営に、これからも微力ながら携わっていただければと考えております。

最近の流行語をお借りして、いつやるの? 「今でしょ」と、笑って支部の仲間になれそうですが(苦笑) 明るい支部、出席したくなる支部会を目指し、支部長職を全う致します。

最後になりますが、これからも自分らしく肩の力を抜いて背伸びせず、やるべきこと・与えられた役目を果たしていければと思っておりますので、どうか皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。就任の挨拶に代えさせていただきます。

理事就任の挨拶



千代田支部 工藤 充彦

本年度より支部推薦により、理事に就任致しました(株)起多邑の工藤と申します。

私は、8年前に青年部の幹事長を一期経験いたし

ました。その年を前後して組合内には多くの仲間が生まれました。

そして前期には本部の監事を仰せつかり、本部に参加されている多くの諸先輩方とも交流が深まり、毎月理事会へ出向いて行くことが楽しみとなっております。

組合に参加することにより、自身の会社に居るだけでは見聞できない貴重な情報や現状を教えてください、大変勉強になります。

原料業界は回収古紙と産業古紙、或いは裾物、上物とに大きく分かれています。

当社では扱わない古紙の事情や納入していない製紙メーカーの情報など、理事会ではもちろん、懇親会などの意見交換の場ではお酒の力も手伝い皆さんの本音がぽんぽんと飛び交い、私も自分の持っている情報は惜しみなく伝えるようにしております。(いやー、本当にためになる楽しい組合です！)

また、ここ数年では他の関連業界との懇親の場も増えたように感じられます。ゴルフコンペや総会等にはお互いが行き来し、これもまた大勢の方々との親睦を深めることのできる非常に良い機会になっていると思います。

私のゴルフの腕前は…と言いますと、除夜の鐘を鳴らさずに上がればいいなあと常に思っている下手の横好きですが、機会があれば積極的に参加したいと思っております。

今後も組合が組合員のためのより良い情報提供の場であるよう微力ながら取り組んでまいります。

最後になりましたが組合員の方々、そして理事の方々、小生若輩者であります但し今後ともご指導頂けますよう宜しくお願い申し上げます。

理事就任の挨拶



江墨支部 金山 佳正

拝啓初夏の候、組合員の皆様ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、私こと株式会社アサヒ・クリーン金山佳正と申します。この度、江墨支部より組合理事に推薦を受け理事を受けることに成り一言ご挨拶をさせていただきます。

今般、このような重責をお引き受けするに際し、ここに改めて責務の重大さを痛感いたし、身の引き締まる思いでございます。

私は江墨支部の皆様と支部運営のなかで酒を飲み、色々な事を語り合い、楽しい思い出を作ることができ又、私自身辛いときにはアドバイスや慰めの言葉を掛けて頂きました。

組合に入会して20年が過ぎましたが、私自身、組合の情報により色々な面で支えて頂きました。それに加え、組合活動を通して多くの皆様と知り合う機会が出来、多くの友人を築くことが出来ました。

何かと不行き届きの事も多々あるとは存じますが、組合運営に微力ながら頑張っていく所存でございます。

何卒、今後とも絶大なるご指導、ご支援賜りますようお願い申し上げます。理事就任のご挨拶とさせていただきます。

監事就任の挨拶



山手支部 脇 克美

この度、監事を任せられました脇 克美でございます。厳正に組合の会計を監査するとともに、必要があるときは組合の業務及び財産の状況を調査して行きたいと思っております。傘下組合である「東京返本加工協同組合」でも十数年監事を務めさせていただき、昨年の総会で任を解かれたところでした。奇しくも本組合でもご指名をいただき、新たな気持ちで組合の一助となれますよう務めてまいります。今後ともご指導の程宜しくお願いいたします。

支 部 便 り

支部会訪問

昨年度より各支部会に他の支部長が訪問しています。目的は支部間のコミュニケーションを深め支部の活性化に役立てる事です。

今回は、台東支部には松井 前江墨支部長が、千代田支部には赤松 足立支部長が近藤理事長と夏目専務理事と共に訪問しました。

以下は訪問した支部長がアンケート形式で答えた感想です。

第7回支部長訪問「台東支部訪問」

前江墨支部長 松井 隆宏

訪問日：平成25年3月19日（火）

会 場：支部会「組合会議室」
懇親会「雅亭」

参加人数：10名

- ① 雰囲気：良かった
- ② 理事会の報告：あった
- ③ 協議事項は：家庭紙古紙の単価について
- ④ 懇親会での話題：景気や組合役員について
- ⑤ 参考になった事：理事会説明が良かった
- ⑥ 自分の支部で実行したい事：
- ⑦ 同行者の感想：理事会報告等、会議の時間を多く取っていた
- ⑧ 今回訪問に参加して：良かった
- ⑨ この企画を続けた方がいいですか？：思う
- ⑩ 今回の訪問で感じた事：
会議と懇親会の場所が別の方が良いのかもしれない点
- ⑪ その他の感想：なし



第8回支部長訪問「千代田支部訪問」

足立支部長 赤松 源裕

訪問日：平成25年5月10日（金）

会 場：三崎町「山田屋」

参加人数：11名

- ① 雰囲気：和やかで良かった
- ② 会場の広さ：普通
- ③ 理事会の報告：あった
- ④ 協議事項は：なかった
- ⑤ 懇親会での話題：支部員の健康状態

- ⑥ 参考になった事：訪問者に対してのおもてなし
- ⑦ 自分の支部で実行したい事：支部会参加者を増やす為の対策（無尽等の検討）
- ⑧ 同行者の感想：大先輩の組合員に久しぶりに会えて良かった。支部員の在籍数に対して出席率が高かった。
- ⑨ 今回訪問に参加して：良かった
- ⑩ この企画を続けた方がいいですか？：思う
- ⑪ 今回の訪問で感じた事：支部の長い歴史を感じる事が出来た。青年部だった頃から知っていた先輩の方がお元気で若い人達と一緒に旅行をしていると聞き羨ましく思った。
- ⑫ その他の感想：なし



支部総会開催

城北支部総会

城北支部長 辻 忠敏

第38回城北支部総会を4月12日（金）に、池袋 中国料理 東明飯店にて開催しました。司会進行役の竹内理事より平成25年4月1日現在支部員37社で、出席10社、委任状20社にて総会が成立している旨が説明され議事に入りました。

今年は理事改選期にあたり、第1号議案～6号議案までありましたが、出席者全員の承認を得て終了しました。総会終了後、懇親会に移り、今期も支部長をおおせつかった私、辻から挨拶をして、黒田義孝顧問に乾杯の御発声を頂きました。見た目もすばらしい料理を頂きながら、3名の美女たちとミニゲームを楽しみ、2時間があっという間に過ぎました。中締めで武田誠一郎理事に心に残る一言を頂き、手締めにて終了しました。仕事の現状は非常に厳しく、組合活動にも影響が出ている事は事実ですが、協同組合及び城北支部が末永く活動できるよう、これからもご理解ご協力を賜りますよう重ね重ねお願い申し上げます。

城南支部総会

城南支部長 坂田 智

平成24年度の城南支部総会は、5月11日土曜日に地下鉄千代田線の赤坂駅から徒歩2分の赤坂瓢喜にて支部員16名の参加により開催いたしました。



赤坂瓢喜は、しゃぶしゃぶ、懐石のお店で私も初めて利用する御店でした。支部総会も無事に終わり懇親会に入りコンパニオンさんもお世話しなっているリバーアップから川上ママとふたりをお願いしました。リバーアップは、本当に良く気がきく、素晴らしい会社だなあ、といつも感心します。今回は珍しく支部員だけの総会になり

ましたが、とても和気あいあい楽しいひと時を過ごしました。忘れていましたが、お料理はしゃぶしゃぶにしましたが、とても美味しくお代わりしてしまいました。

皆様も機会がありましたら、ぜひご賞味されたいかがでしょうか？時が過ぎるのは早く、中締め
の時間になり、一同散会となりました。

文京支部総会

文京支部 川又 伸一

平成25年4月8日(月)午後6時30分より
寿し常 本店において、文京支部総会を開催いたしました。当日は7名の出席があり、毎月8日に集まる八日会でもよく行くお店だったため、スムーズに総会がスタートしました。

今回の総会の議題は平成24年度 事業報告・会計報告の承認、平成25年度 事業計画案の決定に加え今年度は理事改選がございました。事業報告・会計報告ともに原案どおり承認され、事業計画案についても滞りなく可決されました。

今年度の理事改選においては支部長が斎藤さん、私が副支部長として任命されました。皆様のご指導・ご支援のもとに業界発展のため微力を尽くして参りたいと存じます。

総会もつつがなく終了し、おいしいお寿司とお酒をいただき、参加した支部員同士の絆もさらに深まりました。とても有意義な時間を過ごすことができましたことを報告いたします。

山手支部総会

山手支部庶務 徳永 裕司

平成24年度の山手支部総会を4月20日に鮎

やなぎにて行いました。当日は、組合員20名中12名出席(8名の委任状)下記の審議をいたしました。

第1号議案 平成24年度事業報告の件

第2号議案 平成24年度決算報告承認の件及び
監査報告

第3号議案 平成25年度予算案承認の件

第4号議案 金融部会計報告承認の件及び監査報告

第5号議案 理事改選の件

理事改選につきましては、長井義人氏(株式会社 長井紙業)、鈴木邦浩氏(有限会社 マル浜鈴木紙業)2名が理事に選出、承認されました。また、長井義人氏が支部長に就任しました。

山手支部としては、8月に家族慰安会、9月に山手支部研修旅行会、12月に山手支部忘年会を開催する事を決定しました。

総会終了後、支部員の親睦をはかる懇親会を開催しました。

本年も山手支部員の皆さま、組合活動にご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

江墨支部総会

江墨支部長 山口 勝弘

平成25年4月20日錦糸町「うさ美」にて、江墨支部総会を開催。12名(欠席2名)にて司会の第一声より会計報告、新支部長の山口氏の挨拶、乾杯となり賑やかに行われました。本年度より山口支部長を中心に新体制となり支部員全員が団結し、支部の発展、業界発展の為、頑張って参ります。又、長きにわたり江墨支部のためにご尽力されました松井様、本当にお疲れさまでした。

台東支部総会

台東支部 坂田 雄司

5月8日(水) 6時30分「にいど・だもおれ」にて総会を開催する

高山支部長が議長も兼任され挨拶と総会を進行される。

第一号議案より第二号議案、監査報告、第三号議案まで滞り無く終わる。

今期は役員改選の年である為、新役員の紹介がありました。

新支部長にノボル紙業の近藤昌和氏が就任されました。

高山前支部長 18年間お疲れ様でした。

今後も新支部長共々組合員一同一丸となって台東支部を盛り上げて行きたいと思えます。



♪ことわざミニ知識♪

「一将功成りて万骨枯る」

一人の将軍が輝かしい功名を立てた陰には、戦場に屍を晒(さら)した多くの兵士の犠牲があった筈である。功名を徒に指導者だけのものとしてはならない教えであり、経営者たるもの心すべき事である。

支部スケジュール

千代田支部

支部会 7月 5日(金) 菜の家

支部会 9月 6日(金) 菜の家

中央支部

支部会 9月13日(金) 大門酒家

文京支部

支部会 7月 8日(月) 東明飯店

納涼会 8月 8日(木) 伝丸

支部会 9月 9日(月) 寿し常

台東支部

納涼会 7月中旬 *場所と日時は未定

支部会 9月 組合会議室(日時は未定)

荒川支部

スケジュール未定

足立支部

支部会 7月 13日(土) 北千住

支部会 9月 13日(金) 北千住

ゴルフコンペ 9月27日(金) サットGCC

山手支部

支部会 7月19日(金) 寿司やなぎ

納涼会 8月 4日(日) 椿山荘

旅行会 9月7日(土) ~8日(日)

*場所未定

支部会 9月19日(木) 寿司やなぎ

城南支部

納涼会 7月27日(土) 帝国ホテル

江墨支部

- 納涼会 7月20日(土) 錦糸町「うさ美」
 支部会 9月20日(金) 錦糸町「うさ美」
 支部会 10月19日(土) 錦糸町「うさ美」

城北支部

- 支部会 7月休会
 支部会 8月*場所と日時は未定
 支部会 9月*場所と日時は未定

お 知 息 せ**[7月会議]**

- 7月 4日(木) 共販輸出検討委員会(pm2:00~)
 " 常任理事会 (pm2:30~)
 " 理事会 (pm4:00~)
 " 清風会の講演会(pm5:00~)
 清風会納涼会(pm6:00~) 上野・精養軒

- 7月18日(木) 共同購入検討委員会(pm4:00~)
 組合会議室

- 7月22日(月) 古紙センター関東地区委員会
 " (pm4:00~)センター 会議室
 " 研修会(pm5:30~)

- 7月24日(水) 製本工組との古紙関係協議会
 " (pm4:30~)
 懇親会(pm6:00~)上野・精養軒

- 7月29日(月) 古紙センター業務委員会
 (pm2:15~)センター会議室
 " 全原連役員会(pm2:40~)
 センター会議室

* 8月は理事会休会

[古紙価格]**[東資協の古紙4品の標準売値]**

平成25年5月8日現在

- 新聞 8円~10円(横ばい)
 雑誌 6円~8円(横ばい)
 段ボール 7円~9円(横ばい)
 色上(並) 6円~8円(横ばい)

[組合員脱退 (平成25年3月末)]**「中央支部」**

(株)桜井紙業(代表者 桜井 義博)事業縮小

「文京支部」

東陽紙業(株)(代表者 檜原 邦明)廃業
 清勝紙業(株)(代表者 田中 正勝)廃業

「台東支部」

(有)近藤紙業(代表者 近藤 誠造)事業縮小

「荒川支部」

桜井商店(代表者 桜井 栄一)廃業
 (株)長谷部(代表者 長谷部幸男)廃業
 (株)漆原商店(代表者 漆原 朗)転業
 遠水商店(代表者 遠水 重郎)一身上の都合

「足立支部」

家田カッティングサービス(代表者 家田義和)廃業

「城北支部」

高山紙業(株)(代表者 高山 才亮)廃業
 船戸商店(代表者 船戸武男)廃業
 石原商店(代表者 石原 康秀)廃業

*ランク変更 : 平成25年度は変更なし

会議概要 [3月4月5月]

3月度定例理事会

[平成25年3月5日(火)] pm 4:00

於) 組合事務局 出席理事24名・監事0名

近藤理事長挨拶

本日は啓蟄という事で大変長く続いた今年の寒さも、漸く暖かくなってきた感があります。先日は私事ですが、結婚式に大勢の皆さんにご出席頂き有難うございました。

此処へ来て新聞等の報道によりますと洋紙メーカーの製品輸出の伸びや洋紙、パルプ物家庭紙の値上げ等、明らかに昨年とは違う流れになって来ているように思います。昨年苦しんだ古紙価格も何とか修正機運を高めて行く事ができればと考えているところです。

本日はお願いが二つあります。ひとつは、IOCの調査団が7日まで来日しております。是非外出の時はバッヂの着用をお願いします。もうひとつは、当組合にいつも顔を出して頂いている田中美絵子先生が現在浪人中ですが、サポーターを募集しております。最低300名集めないと党の公認がもらえないそうで、各支部に於かれまして是非ご協力をお願い致します。登録料は無料です。

あと2ヶ月で総会となります。役員改選等いろいろ忙しくなりますが、引き続きご協力を宜しくお願い致します。

[各部報告]

[総務部]

5月に総会があり今回は役員の改選がありますので準備の方、よろしく申し上げます。会館2階のテナントを早く埋めたいので引続きご協力をお願いします。

[直納部]

今年の海外メーカー視察研修を9月22日を挟む4日間の日程で予定している。視察地はロシアのウラジオストックで毎日航空便が出ていないので便に合わせ日程がきまる事になる。

3月度の共販輸出は2社が入札に参加した。入札の結果は、国内価格と比べ高値で(株)ジェーオーピーが落札した。仕向地は韓国、フィリピン、中国。業者の報告では「コート紙類の引合い及び、需要はあまり良くない。価格も弱いが最近の円安傾向で円建て価格は上昇」又、もう1社の業者の報告では、「中国への輸出価格の値上がりはストップ気味。3月に入ると日本の発生期を見越しての下げに転じる可能性がある」とのコメント。4月又は5月より共販輸出業者に国際紙パルプ商事(株)(KPP)が加わる事になった。

市況は、国内の洋紙低調。板紙メーカーの3月の注文は少し元に戻している。段ボールの生産も少しだが上がってきているが、製品市況は弱く在庫が多い状態。

輸出は若干の強含みで価格は円安分の上昇。

[品目別市況]

[家庭紙、新聞、雑誌] 家庭紙の発生は悪い。問屋の在庫は低くランニングストックの状況。メーカーの古紙在庫はバラツキがあり一部の古紙にプレミアム価格が出ている。需給はかなりタイトな状態。輸出価格は雑誌が上昇している。

[ダンボール、台紙] 特になし。

[オフィス古紙] 特になし。

[返本] 特になし。

[集荷部]

2月に入り少し忙しくなってきたが、例年どおりの発生量には届かない。相変わらず製本関係からの発生が少ない。

【広報部】

広報誌3月号では「時の視点」でレンゴーの大坪社長が言われた「三位一体」の記事を掲載します。「時の話題」では1月に行われた合同新年会、TMOの新年会、東京都紙器工業協同組合との懇談会がメイン記事となっています。支部関係では、支部の新年会、支部訪問の報告、4月～6月の支部日程を掲載します。

全原連紹介リーフレットの改定につき各単組の紹介パンフ（差し込み用）を作成する予定です。

【事業部】

引続き、都市近代化事業協同組合の新事業「カーリース」と「自動車共済」「ガソリンカード」について加入のご協力をお願いします。

【青年部】

2月13日（水）に青年部幹事会を開催し役員の改選について話し合いをしました。3月15日（金）にIT勉強会を開催しフェイスブック取扱いについての勉強をする予定です。

【近代化推進委員会】

経営革新委員会・・・東京協組は4月から始まるJ-BRANDのラベル使用数について組合員にアンケートを取る予定。

需給委員会・・・来年度の計画一輸出先候補としてインドネシアをあげた。各地区市況交換。

渉外・広報委員会・・・全原連紹介リーフレットの作成について

【その他】**・脱退者：**

中央支部 (株)桜井紙業 (代表者 櫻井義博)
事業縮小 平成25年3月31日付

荒川支部 桜井商店 (代表者 桜井栄一)

廃業 平成25年3月31日付

足立支部 家田カッティングサービス

(代表者 家田義和)

代表者死去・廃業 平成25年3月31日付

台東支部 (有)近藤紙業(代表者 近藤誠造)

取引先の中止の為 平成25年3月31日付

4社とも原案どおり可決

・グループ戦略「BCP策定セミナー」の報告について

・納土社会保険労務士の顧問辞任について・・・
原案どおり可決

・組合の決算及び来年度の収入と支出削減案について説明と検討。

古紙センター業務委員会

[平成25年3月15日（金）] pm2:15～

於) 古紙センター会議室

[1] 通常理事会の報告について

[2] 古紙の需要・市況動向について

*ページ数の関係で割愛させていただきます。

全原連第8回役員会

[平成25年3月15日（金）] pm3:30～

於) 古紙センター会議室

理事・監事64名：出席64名

(内、委任出席28名) 欠席0名

(1) 古紙再生促進センター 関係**●業務委員会 (3月15日開催)**

◎通常理事会の報告について (配布資料参考)

・第1号議案 平成25年度事業計画書・収支予算書等の件

・第2号議案 賛助金規程の一部改定の件

(除名) 第5条の2 賛助会員が次の各号の事由に、該当するときは、理事会の決議により除名することができる。

- (1) 違法行為または著しく道義に悖る行為をするなど、会員として相応しくないと認められるとき
 - (2) 公益社団法人および公益財団法人等に関する法律第6条第6号に該当するに至ったとき
 - (3) 正当な理由がなく会費を1年分以上滞納したとき
- 賛助会員の除名が審議される理事会において、当該賛助会員には弁明の機会を与えなければならない。

◎今後の日程について

- 平成25年4月24日(水) 14:15～15:15
第1回業務委員会(センター会議室)
- 平成25年5月29日(水) 14:15～15:15
第2回業務委員会(センター会議室)
- 平成25年6月24日(月) 14:15～15:15
第3回業務委員会(センター会議室)

(2) 全原連 関係

◎審議事項

- ①「J-BRAND」運用・表示ラベルの扱い及び品質管理責任者認定について

実施時期：平成25年4月1日出荷分

実施品目：「回収段ボール古紙」「回収新聞古紙」

表示ラベル：全原連の定める「J-BRAND 表示ラベル」を貼付

表示箇所：当該古紙ベールの縦面に1枚貼付

貼付糊：メーカー指定貼付ラベルと同様の水溶性糊

該当貼付先：古紙再生促進センター加盟で各地区委員会構成製紙会社に所属する工場

表示ラベル発注方法：各単組一括発注方式とし必要日の20日前までに全原連事務局宛書面で発注すること。原則、各単組に一括送付する。

表示ラベル発注単位：1パック1000枚入り4
パック1ケース単位(4000枚)以上

- ②古紙商品化適格事業所認定制度規則の一部改定について

今般、古紙の持ち去り行為に関連して「一時停止」の条項を新たに加えた。

なお、改定規則は条文を再整理の上、次回理事会(4月24日開催)に示す。

- ③古紙リサイクルアドバイザー認定申請について(理事会 承認)

- ・3月15日6社10名(467社2,504名)

- ④古紙持ち去り問題意見交換会について(3月14日開催)

- ・資源物集団回収に関する協定書について

東京都東大和市では、本年4月から集団回収物の収集する場合、古紙持ち去り根絶識別制度の登録を前提条件とすることを協定書に盛り込んだ。

- ⑤専ら物に関する国の見解について

- ・経済産業省と環境省の見解が示された。出所を明記してほしいという要望があったことから、経済産業省にその旨お願いした。返事があり次第、各単組事務局を通じて配布することになった。

(3) 委員会報告

- 経営革新委員会(3月12日開催)

*「日本古紙品質認定制度(J-BRAND)」事業進捗状況報告の件

・関東地区では平成24年11月1日よりトライアル実施

・全原連運用開始時期：平成25年4月1日～7月1日予定

*「古紙商品化適格事業所」の「品質管理責任者」テキストの件

・「品質管理責任者」テキスト1冊組合員300円(単組事務局200円)。

- ・品質管理責任者認定試験の実施は平成25年4月～26年2月の間に行う。
- *安全防災委員会
- ・「春の安全作業月間」ポスター・リーフレット
2013年安全宣言「始まりはZERO そしてZEROへ」
- 需給委員会
- ・来期計画の中で海外視察研修会を検討（インドネシア）
- IT推進委員会
- ・新リサイクルシステム（新機能）の説明。
- ・平成25年度事業計画について検討。
- 渉外広報委員会
- ・「全原連紹介リーフレットの作成について」各単組委員で検討。
- ・全国単組のプロフィールをA4一枚表裏に紹介する（関東商組、静岡県商組要望あり）
4月末完成、5月総会時配布予定。

古紙センター関東地区委員会

[平成25年2月21日(木)] pm2:00～
於)古紙センター会議室

[需要動向] 13/1月 単位トン、
()は対前年同月比、在庫の()は在庫率

[関東商組 32 社実績]

[新聞]	仕入	58,959(93.1%)
	出荷	59,353(92.7%)
	在庫	10,374(17.5%)
[雑誌]	仕入	47,275(103.3%)
	出荷	47,960(98.3%)
	在庫	8,644(18.0%)
[段ボール]	仕入	110,463(97.4%)
	出荷	114,578(96.3%)
	在庫	11,781(10.3%)

[関東・静岡実績]

[新聞]	入荷	178,802(95.9%)
	消費	186,285(96.0%)
	在庫	138,944(74.6%)
[雑誌]	入荷	88,491(89.3%)
	消費	94,380(86.8%)
	在庫	65,155(69.0%)
[段ボール]	入荷	245,795(93.8%)
	消費	252,909(98.4%)
	在庫	106,429(42.1%)

[業者側コメント]

[新聞・雑誌・段ボール]

新聞はチラシが伸びてきている。輸出価格の差がある割には上に延びてこない。平成24年7月のレベルに戻ったのではないかとと思われる。円安によりパッケージが減少している。段原紙はいい状態。ミックスは品質問題が出てくるのではないかとと思われる。

2月の段ボール、新聞の発生は少なかった。3月は3品とも前年並み。

[上物古紙]

家庭紙原料は1月～3月初め頃まで低調が続く。印刷関係では前取りが増えてきている。1月末までは変わっていない。

家庭紙はフル生産が続く古紙問屋の在庫がなくなっている。44社でデータでは引続き在庫が減少している。

[メーカー側コメント]

新聞の入荷は2月に入りペースが落ちており悪い。3月に入っても入荷ペースは上がってこない。しかし消費も落ち込んでいる。

雑誌は未納が見受けられる。2月は減産しており消費も悪い。3月に入り入荷ペースは上がってこない。在庫は前年比よりやや多い状態。

段ボールの生産は前年並み。3月に入り食品、宅急便、加工食品が良くなってきているせいか比較的良くなりつつある。古紙は2月に入り発注は少ないが未納が出てきている。3月は発注どおりの納品だった。古紙在庫はマイナス傾向。

4月度定例理事会

[平成25年4月3日(水)] pm 4:00

於) 組合事務局 出席理事25名・監事1名

近藤理事長挨拶

円安により価格が上がった輸入品、又、それに影響を受けた物が4月から値上がりをしています。洋紙メーカーでは大手が4月に製品価格の修正を打ち出しており、家庭紙メーカーはパルプ物の製品価格の修正を打ち出している。古紙を使った再生紙物は、その後になるような感じです。古紙は、関東商組で裾物3品の価格修正についてメーカーに要望書だしているようでありませう。上物古紙は、今のところ動きが有りませう。

早いもので来月は総会があり、この1年間で組合員が12社脱退しました。来期も大変厳しい状況になると思いますが、皆様方のご協力をお願い致します。

[各部報告]

[総務部]

5月に総会があり今回は役員の改選があります。現在、永年勤続従業員表彰の対象者が少ないので申込の方、よろしくお願ひします。

[直納部]

4月度の共販輸出は2社が入札に参加した。入札の結果は、国内価格と比べ高値で(株)ジェーオーピーが落札した。仕向地は韓国、フィリピン、中国。業者の報告では「コート紙類の引合い及び、需要

はあまり良くない。価格も弱い最近の円安傾向で円建て価格は上昇」又、もう1社の業者の報告では、「中国への輸出価格は先週から下げに転じている。4月に入りさらに下がる可能性あり。製品在庫が多く原料の輸入制限になっている情報あり」とのコメント。

市況は、国内メーカーが板紙メーカーを中心に古紙の注文量を増やしてきており、やや上昇傾向。関東商組では、裾物について昨年秋頃の古紙の値戻しについてメーカーに要望書を出しているようである。

輸出に関しては、中国メーカーの製品、古紙在庫とも満杯状況と聞いている。

今年の海外メーカー視察研修を9月20日(金)から23日(月・祝)の4日間の日程で予定している。視察地はロシアのウラジオストックで成田より出発予定。現地ではリサイクル及び廃棄物業の見学をする予定。

[品目別市況]

[家庭紙、新聞、雑誌] 家庭紙向け古紙の発生は若干、増えており、古紙原料はメーカーへスムーズに流れている。パルプ物の製品価格の修正表明があると聞いている。

[ダンボール、台紙] 特になし。

[オフィス古紙] オフィス古紙は発生が少なく雑誌の価格に左右されている。

[返本] 3月の発生は、2月と比べ多かった。本は売れていない。メーカーが希望している返本に関しては荷動きが悪い。

[集荷部]

産業古紙の発生は、3月中旬迄は多かったが3月末頃で少なくなってしまった。依然として印刷、製本からの発生が少なく回収の仕事は減少している。

[広報部]

広報誌3月号は、月末にお手元に届いたと思います。次回、6月号は総会の記事を中心とした総会号となります。

今年は理事の改選があるので組合名簿の作成をします。組合の資金不足を補うため、名簿に掲載する広告に新規広告を増やしたり、広告料の値上げの可能性について現在、検討中です。

[事業部]

大同生命の井上課長が3月末で人事異動となり、4月より御手洗課長となります。

25年度は、組合の共同購入（梱包材が中心）を組合全体で実施していきたいと考えています。

[青年部]

3月15日（金）にフェイスブックを中心としたIT勉強会を実施しました。

青年部の総会は本組合と同日の開催となります。5月12日の印青連総会に参加予定です。

[近代化推進委員会]

・経営革新委員会・・・東京協組は4月から始まるJ-BRANDの表示ラベル使用数の申込書（案）を作成中です。

準備が済みましたら、東京協組からの購入をお願いします。ラベル表示できるのは古紙商品化適格事業所の認定会社です。

・他の委員会は5月23日の全原連の総会前に委員会を開催する予定です。

[その他]

6月より常任理事会と理事会の開始時間が変更となります。

常任理事会 pm 3:30～5:00

理事会 pm 5:00～6:00

古紙センター関東地区委員会

[平成25年4月19日（金）] pm 2:00～
於）古紙センター会議室

[需要動向] 13/3月 単位トン、
（ ）は対前年同月比、在庫の（ ）は在庫率

[関東商組 32 社実績]

[新聞]	仕入	66,553(93.9%)
	出荷	65,039(96.7%)
	在庫	11,888(18.3%)
[雑誌]	仕入	60,151(96.6%)
	出荷	57,571(100.2%)
	在庫	11,244(19.5%)
[段ボール]	仕入	123,298(97.5%)
	出荷	121,524(97.4%)
	在庫	13,555(11.2%)

[関東・静岡実績]

[新聞]	入荷	199,921(102.5%)
	消費	211,333(98.8%)
	在庫	127,532(60.3%)
[雑誌]	入荷	105,018(92.2%)
	消費	107,517(93.1%)
	在庫	62,656(58.3%)
[段ボール]	入荷	271,825(95.7%)
	消費	284,884(100.6%)
	在庫	93,370(32.8%)

[業者側コメント]

[新聞・雑誌・段ボール]

新聞の発生はチラシが減少傾向にあり歯止めがかかっていない。本文のページ数は変わっていない。3品とも発生は減少。古紙の在庫はランニングストック状態。販売価格は変化なし。輸出については3月よりは下がるのではないかとと思われる。中国への輸出は、品質のチェックが厳しくなっている。

[上物古紙]

発生状況は、3月は発生期となり製品値上げの仮需による発生増も期待されたが、前年同月比ではやや減少という業者がほとんどとなった。4月入りしても依然低調な状況。需給状況は、家庭紙向け古紙は2月～3月にかけて一時、価格修正機運が高まったがメーカーの製品在庫がそれほど減少せず、古紙在庫もバラツキはあるが安定しているようだ。円安による原燃料の値上げがあり、製品値上げが第一となっている。44社の上物古紙在庫統計では、家庭紙向けもDIP向けも前月比では増えているが、前年同月比ではマイナスとなっている。価格は変更なし。

[メーカー側コメント]

新聞は消費が入荷より上まわり在庫が減少した。雑誌は3月に入り発生期となったわりには入荷は良くない。しかし、在庫については問題ない。段ボールの生産量は2月、3月と変わらない。宅急便のマーケットシェアが年々増えているようである。3月のメーカー在庫は原紙在庫が増えた。古紙在庫は、3月に未納が多かったせいか減少している。段ボールは若干、上向きになってきており期待感が出てきた。

古紙センター業務委員会

[平成25年4月24日(水)] pm2:15～

於) 古紙センター会議室

- [1] 平成24年度古紙回収推進事業実施結果について
- [2] 平成25年度古紙回収推進事業実施(案)について
- [3] 集団回収実施団体への感謝状交付について
(九州地区委員会推薦)

[4] 平成25年4月～9月段ボール、新聞、雑誌の消費計画について

[5] 古紙の需要・市況動向について

*ページ数の関係で割愛させていただきます。

全原連第1回役員会

[平成25年4月24日(水)] pm3:30～

於) 古紙センター会議室

理事・監事64名：出席64名

(内、委任出席34名) 欠席0名

(1) 古紙再生促進センター 関係

●業務委員会(4月24日開催)

◎平成25年4月～9月

段ボール・新聞・雑誌の消費計画について

段ボール：

平成25年4月～6月見直計画

1,909,258 t (前年比 101.6%)

平成25年7月～9月計画

1,890,130 t (前年比 103.9%)

新聞：

平成25年4月～6月見直計画

955,665 t (前年比 102.9%)

平成25年7月～9月計画

941,052 t (前年比 101.9%)

雑誌：

平成25年4月～6月見直計画

555,407 t (前年比 100.1%)

平成25年7月～9月計画

543,488 t (前年比 101.4%)

◎平成24年度古紙回収推進事業実施結果について
 本 部 :計画 55,268,000円、実績 46,334,749円
 北海道地区:計画 5,100,000円、実績 4,799,360円
 東北地区 :計画 30,000,000円、実績 29,311,398円
 関東地区 :計画 4,800,000円、実績 2,933,454円
 静岡地区 :計画 7,500,000円、実績 5,238,950円
 中部地区 :計画 8,960,000円、実績 8,885,347円
 近畿地区 :計画 6,750,000円、実績 5,594,096円
 中四国地区:計画 8,500,000円、実績 7,841,567円
 九州地区 :計画 8,300,000円、実績 6,578,666円
 合 計 :計画135,178,000円、実績117,517,587円
 残 高 17,660,413円(25年度繰越)

◎平成25年度古紙回収推進事業実施(案)について
 本 部 : 計画 12,760,000円
 北海道地区: 計画 105,000円
 静岡地区 : 計画 200,000円
 中部地区 : 計画 700,000円
 中四国地区: 計画 1,000,000円
 九州地区 : 計画 800,000円
 合 計 : 計画 17,660,700円

◎集団回収実施団体への感謝状交付について
 推薦地区委員会:九州地区委員会、
 推薦団体:8団体

◎業務執行役員異動について
 (新)長谷川一郎(レンゴー(株)代表取締役副社長)、
 岩瀬廣徳(日本製紙(株)取締役)
 (旧)岸本一輝氏(レンゴー(株)代表取締役副社長)、
 藤澤治雄(日本製紙(株)取締役)

◎今後の日程について
 平成25年5月29日(水)14:15～15:15
 第2回業務委員会(センター会議室)
 平成25年6月24日(月)14:15～15:15
 第3回業務委員会(センター会議室)

(2) 全原連 関係

◎審議事項

①第36回通常総会上程議案及び総会次第(案)
 について(理事会 承認)
 ・第36期事業報告・決算報告及び事業計画・
 収支予算(案)の報告・確認
 ・第36回通常総会式次第(九州商組主催)の
 報告・確認
 ・近代化推進事業各委員会開催(12:00～
 14:00)全原連正副理事長出席
 ・ペーラーメーカー安全・省エネ設備説明会
 (14:30～15:30)経営革新委員会
 ・第36回総会(16:00～17:30)、
 懇親会(18:00～20:00)

②古紙商品化適格事業所認定申請について
 (理事会 承認)

・4月15日7社8名(申込累計413社811名)

③中央労働災害防止協会正会員加入(案)につ
 いて(理事会 承認)

・当連合会では、経営革新委員会が中心となっ
 て労働災害の防止を推進している。

本事業の実施にあたっては、これまで関東商
 組が賛助会員となっている中央労働災害防
 止協会(中災防)から関連する情報の提供、
 事業の案内などを受け、これらを全原連に
 対して中災防から正会員加入の打診があり、
 3月19日全原連正副理事長会で検討した結
 果、正会員となることによって、各地域組
 合の幅広い活動がしやすい体制が整うこと
 が期待できると思われるので是非加入する
 ことを諮るものである。(年会費は8万円で
 ある)

(3) 各委員会報告

●経営革新委員会

*「日本古紙品質認定制度(J-BRAND)」

事業進捗状況報告の件

・関東地区では平成24年11月1日よりトラ

イアル実施

- ・全原連運用開始時期：平成25年4月1日～7月1日予定

北海道商組・東京都協組（4月1日）、中部商組（7月1日）より連絡あり。

- *「古紙商品化適格事業所」の「品質管理責任者」テキストの件

- ・「品質管理責任者」テキスト1冊組合員300円（単組事務局200円）。

- ・品質管理責任者認定試験の実施は平成25年4月～26年2月の間に行う。

*安全防災委員会

- ・中災防正会員加入の件（上記報告の通り）

●渉外広報委員会

- ・「全原連紹介リーフレットの作成について」各単組委員で検討。

- ・全国単組のプロフィールをA4一枚表裏に紹介する（関東商組、静岡県商組要望あり）4月末完成、5月総会時配布予定。

◎安定価格帯への復帰要請について

- ・関東商組として3月21日付で関東地区委員会へ加入製紙メーカー17社の社長あてに要請文書を提出した。また、3月27日には理事長による共同記者会見を開催した（日本経済新聞ほか業界紙6社出席）。

- ・製紙メーカー1社から回答（重要な課題として検討したいとの旨あり）。

- ・全原連として各地域組合の理事長名で製紙メーカー各社の代表者あてに要請文を提出することに理事会で承認されました。（4月末要請文書作成）

◎リサイクルシステム議員懇談会について

- ・日時：平成25年4月18日（木）

19:00～21:00

場所：ホテルニューオータニ

出席団体：製紙連・古紙再生促進センター・

日資連・全原連（主催者）

議題：（1）雑誌・雑がみ分別回収推進

（2）古紙持ち去り撲滅対策

（3）メーカー需給見通し

（4）甘利会長挨拶

5月度定例理事会

[平成25年5月1日（水）] pm4:00

於）組合事務局 出席理事25名・監事1名

近藤理事長挨拶

アベノミクス政策も半年近くになりますが、安い輸入品に頼っていた中小の卸売業者が価格転換出来ずに大変な事になっているという話を聞きます。早く製品価格の見直しが行われ給料も上がる状況になって欲しいものです。

全原連から「古紙価格の安定価格帯への復帰のお願い」という文章が届きました。全原連と各単組が連名でメーカーへ送りますが、当組合としては静岡商組とも連名で家庭紙メーカーと仙花紙メーカーへ出す事になりましたのでご了承ください。前皆川理事長が亡くなられて丁度、1年が経ちました。生前皆川さんが言っていた組合活性化をこれからも第一に進めてまいりたいと思います。今回の総会は役員の改選がありますがスムーズな進行が出来るようご協力をお願いします。

[各部報告]

[総務部]

現在、総会に向け準備中です。理事の方のご協力を宜しくお願いします。

組合会館1階の窓から雨漏りが発生したため連休明けに修理する予定。（5/9～5/14）

[直納部]

5月度の共販輸出は3社が入札に参加した。今月より国際パルプ商事（株）が入札に加わった。入札の結果は、国内価格と比べ高値で国際パルプ商

事(株)が落札した。仕向地は中国。業者の報告では「紙板紙製品の需要が伸び悩んでおり、輸入古紙の価格が軒並み下落しております。ただ為替が円安傾向であることから円価格では大幅に下落することなく推移しています」又、もう1社の業者の報告でも、中国への輸出は同様の内容でした。輸出はミックスの価格が一番安くなってしまった。中国は労働節で大手メーカーは古紙原料、製品ともに満杯の状況。

今年の海外視察研修を9月20日(金)から23日(月・祝)の4日間の日程で予定している。視察地はロシアのウラジオストクで成田より出発予定。現地ではリサイクル及び廃棄物業の見学をする予定。

[品目別市況]

[家庭紙、新聞、雑誌] 家庭紙原料は発生が悪い。原料価格が上がらないと製品価格も上がりにくい。特更はバランスしている。回収雑誌の発生が悪い。輸出については新聞古紙の価格が高かった。中国への輸出は毎月約40万トン。中国では製品の生産が過剰ぎみである。

[オフィス古紙] 発生低調。オフィス古紙は雑誌の価格に左右されている。

[集荷部]

発生が悪く困っている。製本・印刷関係は仕事が減少しており厳しい状況。

[広報部]

6月号は総会の記事を中心とした総会号となります。役員改選による新理事の挨拶等を予定しています。記事の掲載依頼があったら原稿の作成をお願いします。

全原連が制作中のリーフレットに東京協組の差し込み用パンフレット(A4両面で1枚もの)を作成したい。費用は10万円くらいで、古紙ジャーナルの本願さんが組合の60周年史を参考に作成予定。

[事業部]

都市近代化事業協同組合の自動車共済保険で、フォークリフトについても保険加入が出来るので利用して欲しい。

[青年部]

組合総会開催日の永年勤続従業員表彰と同じ時間帯で青年部の総会を開催する。本日、総会についての打合せを組合会議室で開催する。今年度より青年部主催のゴルフコンペを開催する。

[近代化推進委員会]

- ・経営革新委員会・・・東京協組で申込を始めたJ-BRANDの表示ラベル購入について引き続き申込をお願いします。
- ・他の委員会は5月23日の全原連の総会前に委員会を開催する予定です。
- ・渉外広報委員会・・・全原連のリーフレットを制作中

[その他]

協議事項

全原連が制作中のリーフレットに東京協組の内容紹介した差し込み用パンフレット(A4両面で1枚もの)の制作に関して(費用は約10万円で、原案は古紙ジャーナルに依頼)・・・原案どおり可決

古紙センター関東地区委員会

[平成25年5月27日(月)] pm4:00～
於)古紙センター会議室

[需要動向] 13/4月 単位トン、
()は対前年同月比、在庫の()は在庫率

[関東商組 32 社実績]

[新聞]	仕入	66,514(97.7%)
	出荷	68,276(97.9%)
	在庫	10,126(14.8%)

[雑誌]	仕入	65,679(108.2%)
	出荷	66,342(109.7%)
	在庫	10,561(15.9%)
[段ボール]	仕入	128,369(101.1%)
	出荷	129,831(101.5%)
	在庫	12,093(9.3%)
[関東・静岡実績]		
[新聞]	入荷	200,432(97.5%)
	消費	203,053(109.0%)
	在庫	124,911(61.5%)
[雑誌]	入荷	114,382(93.3%)
	消費	110,141(97.7%)
	在庫	66,897(60.7%)
[段ボール]	入荷	290,899(99.5%)
	消費	288,108(97.6%)
	在庫	96,161(33.4%)

[業者側コメント]**[新聞・雑誌・段ボール]**

4月の段ボールの発生は昨年並み、新聞はやや減少（本文は昨年並みでチラシが減少）で雑誌は多かった。在庫は3品とも減少傾向。価格は変化なし。5月に入り発生は減少しており雑誌が大幅に減少している。輸出は、4月は良かった。5月は前月と比べ変化なし。

[上物古紙]

産業古紙は5月の連休後、需給は引き締まってきている。古紙の発生は少ないが引合いは強くなってきている。家庭紙向けの古紙在庫が大幅に減少している。

[メーカー側コメント]

4月は雑誌の入荷は堅調。5月も問題なく消費は横ばい。在庫はメーカーにより減少してるところがある。

新聞の5月の入荷、在庫は順調。7月に向け入荷に見合う消費が予想される。

段ボールは4月、5月の生産量は少し増加している。輸出関係に使用する物が増えてきているのではないと思われる。6月には各社とも発注が増えるのではないかと予想される。

古紙センター業務委員会

[平成25年5月29日(水)] pm2:15～
於)古紙センター会議室

[1] 集団回収実施団体への感謝状交付について
(北海道地区委員会推薦)

[2] 古紙の需要・市況動向について

*ページ数の関係で割愛させていただきます。

編集後記**広報部副部長 高橋 宏明**

第57回通常総会及び、第51回永年勤続従業員表彰式が、滞りなく終了する事が出来ました。これもひとえに、組合員の皆様と多数ご来賓の皆様のご出席のおかげです。有難うございました。

ただ残念なのは、組合員数が毎年減少している事です。執行部一丸となり組合員皆さまの参加をいただきながら組合にとって何かメリットになるのかを念頭にこれからも頑張っていきたいと思えます。また、組合にこう言った事は出来るのか、できないとか言った「ご意見ご要望」がありましたら、どんどん組合にご連絡下さい。

6月に入りもう「初夏」です。これから徐々に暑くなっていくと思います。夏本番になり暑い日差しの夏が続くと予想されますので、体に気を付けて体調を整えていきたいです。熱中症はもちろん、十分な水分補給を取り頑張りましょう。